

# 新日軽 自転車置場 LC型

## 車輪止めバー施工マニュアル

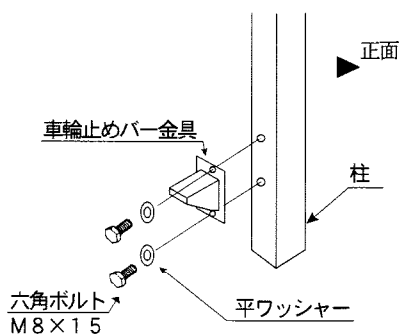
- 新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当施工マニュアルをお読み下さい。

### 部品箱明細表

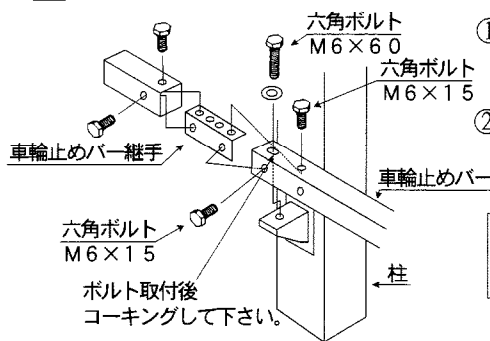
用途	部品名	単体・連棟		背面合掌	
		バー取付部品		背面バー取付部品	
		KCBOXA	KCBOXB	KCBOXC	KCBOXD
	車輪止めバー施工マニュアル	1		1	
① 車輪止めバー金具の取り付け	M8×15六角ボルト	4	2		
	M8用平ワッシャー	4	2		
	車輪止めバー金具	2	1		
② 車輪止めバーの取り付け	M6×60六角ボルト	2	1	4	2
	M6用平ワッシャー	2	1	4	2
	M6×15座付六角ボルト		4		8
	M4×15ナベ小ネジ	1	1	2	2
	車輪止めバー継手		1		2
③ キャップの取り付け	50角キャップ	2		4	
④ 穴栓の取り付け	穴栓(φ8)	3	1	6	2
⑤ 立樋の取り付け	車輪止め立樋袋	1	1		

### 単体・連棟

#### ① 車輪止めバー金具の取り付け



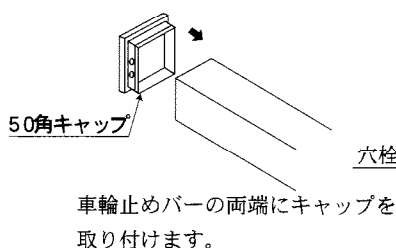
#### ② 車輪止めバーの取り付け



- ① 車輪止めバーを車輪止めバー金具に取り付けます。
- ② 連棟の場合は左図を参照して下さい。

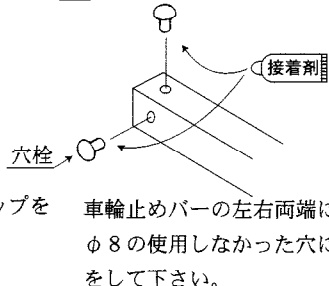
継手をバーにビス止めてからバーをバー金具に取付けてください。

#### ③ キャップの取り付け



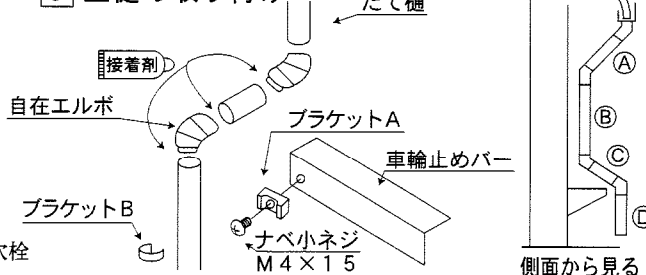
車輪止めバーの両端にキャップを取り付けます。

#### ④ 穴栓の取り付け



車輪止めバーの左右両端にφ8の使用しなかった穴に穴栓をして下さい。

#### ⑤ 立樋の取り付け

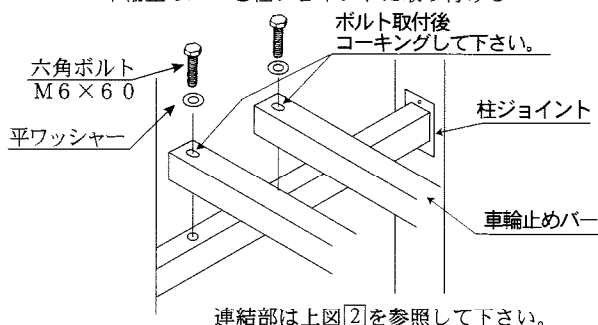


側面から見る

### 背面合掌

#### ① 車輪止めバーの取り付け

車輪止めバーを柱ジョイントに取り付ける



連結部は上図②を参照して下さい。

背面合掌の場合、車輪止めバーのM4ネジ穴はナベ小ネジM4×15でふさいで下さい。

たて樋切断長さ	
Ⓐ	251mm
Ⓑ	1056mm (1706mm)
Ⓒ	117mm ( )内は長柱の場合の寸法
Ⓓ	298mm

- ② キャップの取り付け
  - ③ 穴栓の取り付け
- 上図③④を参照して下さい

以上で完成となりますが、最後に各部のビス・ボルト類の締め忘れがないように点検・確認した上でご使用下さい。